

加子母中学校の生徒が防災士による防災学習の授業を受けます

加子母中学校の全校生徒が、防災士を講師に招いて、防災学習の授業を受けます。本校は校区に土砂災害発生危険区域を有しており、中津川市より要配慮者利用施設避難確保が必要な学校として指定されています。日頃から危機意識を育てていく必要があるため、DIG（災害頭上訓練）を通して、身の回りに潜む土砂災害等の危険を予見する学習を行います。

■日 時

令和4年6月14日（火） 10時30分～11時20分

■場 所

中津川市立加子母中学校 体育館（中津川市加子母3357番地）

■参加者

生 徒：全校生徒 53人

講 師：防災士 岩井 慶次（いわい けいじ）さん

担 当：教頭 佐々木 和哉（ささき かずや）

■活動内容

10：30 ～ 11：20 岩井さんからの講話およびDIG

■その他

- ・ この防災学習の授業は岐阜県教育委員会学校安全課の令和4年度学校安全指導者派遣事業を活用して行います。
- ・ クロームブックを活用し、講義を受けながら、自分の端末に保存されているハザードマップに書き込みをすることで、災害被害を予見する活動をします。

学 校 長：愛知 慶介（あいち けいすけ）

全校生徒：53人

お問い合わせ先

加子母中学校 担当者：教頭 佐々木

電話：0573-29-3019